



75号デジタル版

2014年2月22日発行

三輪田学園中学校高等学校
発行 入試広報室
千代田区九段北 3-3-15
Tel. 03 (3263) 7801

平成26年度入試終わる

入試の朝の風景

全体として、緩やかな入試に

...

2月1日・3日・5日の3日間にわたり、平成26年度入試がおこなわれました。幸いにも晴天に恵まれ、無事終了しました。

今年度は出願者数581名と昨年に比べて減少し、緩やかな入試となりました。3回まとめて出願してくださった方が多かったのは例年通りですが、今年度の特色は3回出願の受験生の多くが2回目までの試験で合格したこと。当日出願の方も実力を発揮してみごと合格を獲得した方が多くいました。

昨年8名まで減少した2科受験生は微増して応募13名に。三輪田学園では、受験準備スタートが遅くなってしまった受験生や、「国算で勝負！」という受験生のために2科受験を残してきましたが、今後も一定の需要はあるものと考えています。

昨年8名まで減少した2科受験生は微増して応募13名に。三輪田学園では、受験準備スタートが遅くなってしまった受験生や、「国算で勝負！」という受験生のために2科受験を残してきましたが、今後も一定の需要はあるものと考えています。

得点に関して…

今年度、合格するのに必要な得点率は、第1回は約70%、第2回・第3回は約60%となりました。今回、第1回の国語の合格者平均点は73点、算数は65点と大変高く、これが第1回の合格者得点率を押し上げたと考えられます。これに対し、第2回・第3回は算数の平均点が低くなっています。理科・社会は例年よりやや良いという状況でした。第1回の国語の問題は瀬尾まいこ著『あと少し、もう少し』という小説でした。中学生の駅伝部の部員たちの物語でしたが、受験生が物語の中にずっと入り込めるような作品だったと思います。入試について詳細はHPでご確認ください。

◆平成26年度入試 応募者・合格者等一覧

	第1回2/1			第2回2/3	第3回2/5
定員	80名			60名	30名
応募	2科	4科	計	4科性	4科生
	13	134	147	226	208
受験	13	125	138	92	50
合格	10	85	95	80	40





校内音楽会



中学合唱コンクール



生徒たちにとって、3学期の最も大きなイベントの一つが校内音楽会です。中1から高2までが全員参加し、音楽系のクラブの生徒だけでなく、すべての生徒が楽しむことが三輪田の校内音楽会の特色です。また、進行をすべて高校1年の音楽選択者がおこなうことも、高い音楽性以外にも段取り力や自主性を育てるよい機会になっています。

中学の部(午前)

校内音楽会は午前・中学の部、午後・高校の部に分かれておこないます。中学の部のメインはなんといっても合唱コンクールです。予め提示された4曲の中から自分たちで曲を選択し、音楽の時間、HR、朝終礼などで練習します。学年ごとのクラス対抗で、1位・2位が表彰されますので、生徒たちの熱の入れようは大変なもの。この練習がクラスの団結を強める役割も果たしています。今年度中1の1位は『翼を広げて(山崎朋子作詞・作曲)』を歌った1年に組、中2は『予感(片岡輝作詞・大熊崇子作曲)』を歌った2年は組、中3は『信じる(谷川俊太郎作詞・松下耕作作曲)』を歌った3年は組が受賞しました。中学の部では、この他オーディション合格者のピアノやヴァイオリンの演奏や、各学年の全員合唱などがありました。

高校の部(午後)

午後の高校の部は、長唄クラブ、箏曲クラブの邦楽演奏からスタートします。この後、高1音楽選択者によるミュージカル『サウンドオブミュージック』や高2音楽選択者によるヒットソング・メドレーの合唱がありました。高校の部の特徴は、オーディション合格者の演奏が多いこと。音大進学を目指す生徒のピアノの独奏や独唱も例年おこなわれています。今年度は長唄でオーディションを合格した二人が『勸進帳』を披露、会場から拍手喝采を浴びていました。この他、音楽クラブの『僕が守る(銀色夏生作詞)』や、器楽クラブのミュージカル『レ・ミゼラブル』からのメドレーなど、聴き応えのある演奏に、講堂中が酔いしれました。



中学の部・高校の部あわせて、500組以上の保護者の方が来校し、生徒たちの演奏を聴いてくださいました。

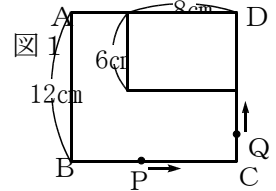


拡大版 最新の入試問題にチャレンジ!

平成26年度入試問題から、算数の応用問題を2題掲載します。
ぜひ、チャレンジしてみてください。

第2回の問題から

図1は、正方形と長方形を組み合わせた図形です。点Pは、Bを出発して毎秒3cmの速さで、正方形の辺上をCを通過してDまで動きます。点Qは、Cを出発して毎秒1.5cmの速さで、正方形の辺上をDまで動きます。2点P、Qは同時に出発します。



(1) 図1のように点Pが辺BC上にあるのは、出発してから何秒後までですか。

(式)

(2) 図2で、点PがBを出発して2秒後の斜線部分の面積は何 cm^2 ですか。

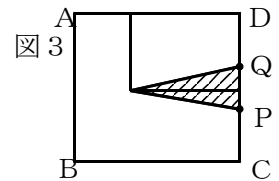
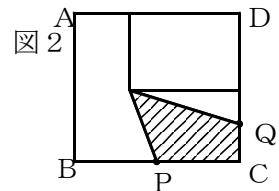
(式)

答

(3) 図3で、斜線部分の面積が 15cm^2 になるのは、点PがBを出発してから何秒後ですか。

(式)

答



解答(式略): (1)4秒まで(2) 30cm^2 (3)5.5秒後

第3回の問題から

下の表は、あるショッピングセンターでの車1台当たりの駐車代金と、ある日の終車代数を表したものです。

- ・駐車時間が2時間未満の人が払った駐車代金の合計は32500円でした。
- ・買い物の金額が2000円未満の人が払った駐車代金の合計は60500円でした。
- ・この日の駐車台数の合計は215台でした。

表1 駐車代金(円)

駐車時間 \ 買い物金額	2時間未満	2時間以上
2000円未満	500	700
2000円以上	無料	200

表2 駐車台数(台)

駐車時間 \ 買い物金額	2時間未満	2時間以上	合計
2000円未満	ア	ウ	
2000円以上	イ	エ	
合計	120		215

(1) アはいくつですか。

(式)

答

(2) ウはいくつですか。

(式)

答

(3) エはいくつですか。

(式)

答

(4) この日の駐車代金の合計はいくらですか。

(式)

答

解答(式略): (1)65(2)40(3)55(4)71500